地域活性化に貢献する企業を訪問

海ぶどうから始めるまちづくり事業 一 岩渕薬品株式会社



障がいのある方の就労支援のため、海ぶどうの陸上養殖に挑戦している 岩渕薬品株式会社を取材しました!

千葉県四街道市に本社を置く岩渕薬品は、1914年創業で、主に医薬品卸売事業を展開しています。

創業以来、岩渕薬品は薬品卸売業者としての立場から 各時代のニーズに応えてきました。100周年を迎えるに あたり、改めて過去の歴史や経営理念を紐解き、地域に 生かされてきたことを実感したので、次の100年は地域 への恩返しをしていこうと考えています。



代表取締役社長 岩渕 琢磨さん



▲四街道市ふるさとまつり 障がいのある方がデザインした Tシャツを従業員分購入し活動 を応援。

本業である医薬品卸売業務は地域のインフラとして継続していき、そのうえで社会のニーズを踏まえ、「治療」から薬に頼らない「予防・健康維持」の領域にも進出しています。

次のステップは、医療の枠組みを超えて、すべての人が心も体もそして社会的なつながりの中でも健康でいられる、ウェルビーイングを実現する「まちづくり」を推進することです。そこで岩渕薬品が役に立てることは、<u>様々な人が交流できる場を創造し、</u>拡大していくことだと考えています。

そのような「まちづくり」の一環として障がいのある方が働きやすい場を提供できないかと模索していました。

地域貢献につながる海ぶどう養殖事業

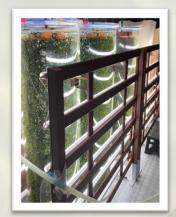
障がいのある方が働きやすい場としては、一から商品の生産に携わることができ、成果を実感しやすい第1次産業が適していると考えました。他方で、事業を継続するには収益化を図ることができるビジネスモデルが必要です。そこで目を付けたのが海ぶどうの陸上養殖です。

Q:海ぶどうってどんなもの?

- ・沖縄の特産品で、別名は「グリーンキャビア」!
- ・プチプチした食感と海の香りがたまらない!
- 低カロリーでミネラル豊富だからヘルシー!
- ポン酢やドレッシングで食べると絶品!

海ぶどうの陸上養殖の特徴

- ・コンテナ内の水槽全体で水を循環させる閉鎖循環型の養殖水槽を採用。
- ・コンテナ内で栽培し、LEDによる日照管理と空調による 温度管理を行っているため、<mark>安定した生産が可能</mark>。
- ・成長が早く約1か月で収穫できるため、<mark>効率性が高く</mark>、また失敗時のリスクが限定的。
- ・海ぶどうは単価が高く、安定して生産ができれば<mark>収益が</mark> 見込める。
- ・海ぶどうは冷蔵ができず、おいしく食べられる期間は数 日程度と短いため、消費地に近い千葉は立地が良い。
- ・清掃や梱包など、作業工程に単純かつ繊細な動作が多く、 障がいのある方が得意とする作業と親和性が高い。



地域活性化に貢献する企業を訪問

海ぶどうから始めるまちづくり事業 一 岩渕薬品株式会社



海ぶどうの試験的な養殖がスタート!

2025年1月から試験的な運用が スタートしました。 約1か月の養殖で30キロもの収穫 がありました!



海ぶどう事業の今後の展開

▶障がいのある方と共に働ける環境づくり

現在は、障がいのある方に分担してもらう業務を特定するために作業工程の明確化を行っています。

従業員の多くは、障がいのある方と接した機会が少なく、知識も 多くありません。協働していくためには、接点を増やし、相互理解 を深めていくことが重要です。



- ◆海ぶどうを養殖しているコンテナは本社の駐車スペースに設置しています。
- √将来的に、コンテナの壁面に 障がいのある方にアートを描 いてもらい、駐車スペースを 活用してコンテナを目印に海 ブドウの直売会を開催できれ ばと考えています。

▶地域のイベントに参加

大人からこどもまで幅広く参加できる海ぶどうが主役のイベント の構想もあり、生産が安定すれば、ブース出店なども視野に入れ ています。

地域全体の発展に向けて

「まちづくり」を推進するため、海ぶどうをきっかけとして、他社・ 他団体や行政を巻き込み、より大きな交流の場を作ることを目標と しています。

分野を超えた交流によって相乗効果が生まれ、様々な社会課題の解決に繋がり、<mark>地域への恩返し</mark>となればと考えています。



▶佐倉の秋祭りに屋台を出店した際の収益で、こどもたちにクリスマスチキンをプレゼントしました。



◆地域のこどもを対象に「朝飯図書館」を開催。 地域の高齢者も参加し、多世代交流の場となりました。



◆ウォーキングトライ千葉という健康増進イベントを主催しています。 2024年5月の参加企業は30社にのぼり、スマホアプリで計測した歩数で競う企業団体戦と個人対抗戦を行いました。

終わりに

今回の取材で、海ぶ どうを起点に希望あ る社会を作っていき たいという強い熱意 を感じました。

関東財務局としても 地域交流のハブとし ての役割を活かして 岩渕薬品さんの取り 組みを応援していき たいと思います。



岩渕薬品のみなさまと 財務局職員

